

ISSN 0568-921X

ALBION

New Series Number 66
October 2020

京 大 英 文 学 会

THE ENGLISH LITERARY SOCIETY
KYOTO UNIVERSITY

目 次

論 文

- 羊飼いの沈黙
—— パストラルの力について…………… 水野 眞理………… 1
- The Third-Person Singular Neuter Possessives in Early Modern English Sermons :
A Sociolinguistic Approach to Language Practices of
Early Modern English Sermon Writers …………… Hiroshi YADOMI………… 14
- “Affective Adjectives” の歴史的発達と使用頻度
—— Aphra Behn, Jane Austen, Virginia Woolf, Hannah More の
形容詞 *Lovely* を中心に…………… 矢橋 知枝………… 35

雑 録

- 令和二年度英語学英文学専修講義題目…………… 50
- 令和二年度アメリカ文学専修講義題目…………… 51
- 令和二年度大学院講義題目…………… 53
- 令和元年度英語学英文学専修卒業者論文題目…………… 54
- 令和元年度アメリカ文学専修卒業論文題目…………… 54
- 令和元年度大学院修士課程修了者論文題目…………… 54
- 令和元年度大学院談話会…………… 54
- 京大英文学会令和元年度大会…………… 55
- 令和元年度講演会…………… 55
- 前号目次…………… 56
- 令和元年度京大英文学会会計報告…………… 57

京大英文学会定款

- 第1条 本会は京大英文学会と称する。
- 第2条 本会は本部を京都大学文学研究科内に置く。
- 第3条 本会は英語学英米文学の研究とその普及を目的とする。
- 第4条 本会は上記の目的を達するため下記の事業を行う。
- 1 年次大会の開催。
 - 2 機関誌 *Albion* の発行。
 - 3 研究会、講演会、その他上記の目的を達するのに適した事業。
- 第5条 本会は京都大学文学部英語学英文学・アメリカ文学専修（及び旧制度による専攻）卒業生、同大学院文学研究科英語学英米文学専修（及び旧制度による専攻）修士課程在籍者・修了者、博士後期課程在籍者・単位修得者・研究指導認定退学者、ならびに同文学研究科英語学英米文学専修教官、その他評議員会において特に認めた者を会員とする。
- 第6条 本会に下記の役員を置く。
- | | | | |
|------|--------|------|-----|
| 会 長 | 1 名 | | |
| 評議員 | 約 15 名 | 運営委員 | 若干名 |
| 会計委員 | 1 名 | 監事 | 2 名 |
- 会長は本会を代表し、会務を統轄する。
 評議員は本会に関する基本的事項を審議し決定する。
 運営委員は会長を助けて、会務を計画し、実行する。
 会計委員は会全般の会計をつかさどる。
 監事は会計を監査する。
- 第7条 会員は会誌 *Albion* に論文または書評を投稿し、年次大会における研究発表を申込みことができる。
- 第8条 投稿及び研究発表申込は、会員の中から会長が委嘱した委員が審査し、採否を決定する。
- 第9条 本会の会費は別に定める。
- 内規（第6条付則）
1. 会長は、評議員会において選出し、総会において決定する。
 2. 評議員は、会長の委嘱による。任期は2年、但し重任を妨げない。
 3. 運営委員、会計委員及び監事は評議員会において選出の上、委嘱する。
 （運営委員及び会計委員は容易に本部に参集し得る者が望ましい。）

本会の会費は、普通会費年額4,000円、特別会費同2,000円とする。
 ただし、特別会費とは、学部卒業後満20年以上の会員中の有志が、普通会費に加えて負担するものをいう。

役 員

会 長 佐々木 徹

評 議 員 川野美智子 小嶋 啓邦 櫻井正一郎 武田 雅子 岡村眞紀子
横山 茂雄 川崎 真人 浅若 裕彦 芦津かおり 三宅 弘晃
合田 典世

市川美香子 田畑 千秋 御輿 哲也 笹尾 純治 相田 洋明
竹村はるみ 黒宮 公彦 小島 基洋 廣田 篤彦

運営委員 佐々木 徹 家入 葉子 廣田 篤彦 森 慎一郎 桑山 智成
小林 久美子

会計委員 桑山 智成

監 事 丹羽 隆昭 鈴木 雅之

ALBION

復 刊 第 66 号

令和2年11月1日印刷 令和2年11月14日発行

編 集 兼
発 行 者 京 大 英 文 学 会

代 表 者 佐 々 木 徹

印 刷 所 京都市南区吉祥院池ノ内町10
明文舎印刷株式会社

発 行 所 京都大学文学研究科英米文学研究室
京 大 英 文 学 会

非 売 品

* 本誌掲載論文の著作権は著者に属するものとする